

令和3年度「青森市港湾文化交流施設」に係る事業報告書等評価結果

青森市港湾文化交流施設については、特定非営利活動法人あおもりみなとクラブが指定管理者として施設の管理運営を行っています。

令和3年度の事業報告書等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認、検証し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和4年7月19日

施設名	青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸、青森港旅客船ターミナルビル
設置目的	青函連絡船に関する資料を収集し、保存し、展示することにより、市民の歴史教育、文化の発展に資するとともに、にぎわいのある水辺の空間を創出し、市民が海に親しみながら、憩いと安らぎを得られる機会を提供する。
所在地	青森市柳川一丁目112番15地先公有水面、青森市柳川一丁目4番1号
指定管理者	【名称】特定非営利活動法人あおもりみなとクラブ 【代表者】理事長 渡部 正人 【住所】青森市勝田二丁目24番27号
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日 まで（5年間）

評価項目	検証結果	評価結果	
		適正	要改善
管理について	職員3～5名が常駐し、繁忙期にはボランティアガイドを配置しており、適正な配置となっている。 救命講習・船内案内等の職員研修を適切に行っている。 各種保守点検、清掃業務、警備業務が適切に行われている。 防犯、防災、緊急時の対応について、全職員でマニュアルを確認し、また消防訓練を実施し、非常時の適切な対応に努めている。 端末のパスワード設定によるアクセス制限及び情報媒体の施錠管理を行い、個人情報保護の適切な対応に努めている。 営業活動の増加や季節環境に伴う電気使用量の増加はあるものの、月別使用量一覧作成による光熱水費の管理を行い、省エネに努めている。	○	
運営について	施設の利用にあたり差別・優遇せず、市民の平等利用の確保に努めている。 グッズ販売やボランティアガイド、カウンターにおける観光案内などのサービス向上や、アンケートによる利用者の要望の把握と分析に努めている。 港湾関係者やテナント利用者等と連絡協議するなど、連携を図っている。 周辺施設、港湾管理者との連絡協議などを通じ、関連団体との連携が積極的に図られている。 概ね事業計画どおりに実施されている。	○	
事業実施結果について	事業計画書に基づき、例年、「ゴールデンウィークイベント」「ファン感謝デー」「カウントダウンイベント」等を実施し、八甲田丸の歴史的価値の啓発に努めている。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、「カウントダウンイベント」のみの実施となったが、令和3年度は2年ぶりに「ゴールデンウィークイベント」及び「ファン感謝デー」も開催できた。	○	
収支決算書について	指定管理業務以外の経費混入は無く、収支は適正に処理されている。	○	

【総合評価】

令和3年度に指定管理者の更新を行い、引き続き特定非営利活動法人あおもりみなとクラブに管理運営を行っていただくこととなったが、施設の管理運営状況、事業実施状況、収支決算書については適正である。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、9/1～9/30と1/20～2/28まで八甲田丸が休館となったほか、青森ねぶた祭の中止、計画していた事業の縮小や中止により集客が減少し、利用料金収入に大きな影響を受けたものの、徐々に事業の再開もあり入込客数の回復に向けて明るい兆しも見られた。

利用再開後は、新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応として、類似施設におけるガイドラインを準用した対策を講じる等、来館者の安心・安全に万全を期していただいているが、新年度も引き続き対応いただくとともに、スタッフの健康管理にも十分に留意されたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市経済部観光課
【電話】 017-734-5153
【メール】 kanko@city.aomori.aomori.jp